



文京 白ばら

題字 和田 清

第 79 号

文京区明るい選挙推進協議会

文京区選挙管理委員会

〒112-8555 文京区春日1-16-21

☎ 5 8 0 3 - 1 2 8 7



令和6年執行 衆議院議員総選挙
東京23区26市で投票率第1位

(写真：令和6年10月27日執行 衆議院議員総選挙 投票所の様子)

ください。

皆さまの登録申し込みをお待ちしています。お申し込みは文京区選挙管理委員会（03-5803-1287）までご連絡

* 謝礼…七千五百円（税込）

○前半…午前6時30分～午後1時30分
○後半…午後1時30分～午後8時30分

* 従事時間

挙人名簿登録者

* 対象者…18歳～29歳までの文京区の選

象とした投票立会人の登録制度を設けています。登録後の学習会を経て、立会人に選任します。

求む！ 若年層の投票立会人

6月22日には
東京都議会議員選挙

7月には
参議院議員選挙が
予定されています。

未来をつくる
あなたの一票大切に





令和6年衆議院議員総選挙の結果

衆議院議員総選挙をめぐる情勢

昨年7月、東京都知事選挙が執行され、過去最多となる56名が立候補するなど様々な話題が新聞やテレビ等で取りざたされました。そんな東京都知事選挙の余韻が冷め始めた8月、岸田前首相から自民党総裁選挙不出馬の表明があり、9月に行われた自民党総裁選挙で石破茂新総裁が選出されました。

その後、異例となる新首相指名前日の記者会見で、衆議院の解散や公示・総選挙の日程の意向の表明があり、新首相就任から選挙までの期間が戦後最も短い日程となりました。選挙の日程について様々な報道がなされていましたが、当初想定されていた選挙期日より前に決定となったことにより、全国各地で投票所入場整理券の発送の遅れや、予定されていた投票所での運動会やイベントの開催に伴う投票所の変更など様々な影響がありました。幸いな事に文京区では大きな混乱はありませんでした。選挙期日までが非常に短いスケジュールの中、推進委員の皆さまをはじめ、関係各位には並々ならぬご協力をいただき、何とか無事に乗り切ることができましたことを、心より、深く御礼申し上げます。

今回の選挙での変更点

令和4年12月に衆議院小選挙区の区割り改定後、初め

衆議院議員選挙の 23区投票率（%）

区名	小選挙区選出	順位
千代田区	60.45	2
中央区	57.94	6
港区	52.23	20
新宿区	54.63	16
文京区	64.27	1
台東区	56.43	10
墨田区	55.26	14
江東区	57.58	8
品川区	56.60	9
目黒区	55.08	15
大田区	54.62	17
世田谷区	58.62	4
渋谷区	54.45	18
中野区	55.44	13
杉並区	60.04	3
豊島区	55.91	12
北区	58.00	5
荒川区	56.26	11
板橋区	54.00	19
練馬区	57.66	7
足立区	50.46	23
葛飾区	52.20	21
江戸川区	51.68	22
東京都平均	56.06	

ての国政選挙となりました。文京区は東京都第2区から、豊島区とともに東京都第10区となりました。この変更に伴う混乱もなく、無事に執行することができました。

また、今回の選挙から国外に居住し在外選挙人名簿に登録されている選挙人、遠洋区域を航行する船舶等に乗船中の船員等が最高裁判所裁判官国民審査を在外投票や洋上投票等で行うことが可能となりました。

衆議院議員総選挙の執行と結果

今回の選挙でも小選挙区、比例代表ともに文京区が東京23区26市の投票率で第1位となりました。国政選挙に限れば、平成22年の参議院議員選挙から連続で第1位となっておりです。

文京区（小選挙区選出）の投票率ですが64・27%となり、前回同選挙の65・06%から0・79ポイント低下しました。東京都全体（小選挙区選出）の投票率も、56・06%と前回同選挙の57・21%を下回る結果となりました。急な解散による選挙執行となった影響も少なからずあったと推察しております。

また、文京区の若年層の投票率を前回同選挙と比較すると、10代、20代で若干低下しました。この結果を受け、事務局としては、引き続き明るい選挙推進委員の皆さまや若年層啓発グループなどとともに、選挙出前授業や模擬選挙など若年層への啓発活動に取り組んでまいります。

東京都明るい選挙推進大会 永年功労者表彰

令和6年11月15日（金）、

令和6年度東京都明るい選挙推進大会が文京シビックホール大ホールで開催されました。近年は新型コロナウイルスの影響で開催が見送られていた表彰式でしたが、昨年度同様、対面での開催となりました。

文京区からは20年表彰が5名、10年表彰が4名の方が受賞されました。

式典後の講演では、株式会社ティップネスの福井仁美先生から「歩く」を楽しく！アタマとカラダのリフレッシュ体操「いきいきした生活を送り続けるために」というテーマで、明るい選挙推進委員の皆さまがこれからも健康で元気に活躍いただくための体操などについて紹介があり、参加者も体を動かしながら楽しそうに体操を体験していました。

今回受賞された皆さまの永年にわたるご尽力とご活躍に対し、心より感謝申し上げます。

明るい選挙推進運動永年功労者

《20年表彰》

・大原地区 田上 侑司 委員
・根津地区 武田 文夫 委員
・汐見地区 長谷川 隆 委員
・汐見地区 西田 嘉子 委員
・駒込地区 齊藤 久美子 委員

《10年表彰》

・隣川地区 宮澤 輝子 委員
・音羽地区 田中 輝夫 委員
・湯島地区 鎌倉 精一 委員
・駒込地区 白井 誠 委員





よくわかる政治と選挙のはなし(白ばらセミナー)講演会

令和6年12月8日（日）
文京シビックホール 小ホールにて開催

【第一部】基調講演『選挙の関わり方・楽しみ方』
講師：金子 恵美 氏（元衆議院議員）

第一部では、元衆議院議員で現在はテレビコメンテーターとしても活躍されている金子恵美氏を講師に迎え、『選挙の関わり方・楽しみ方』と題した基調講演を行いました。市議員、県議員を務められたご自身の経験や苦労話を交えながら、選挙と関わる上で重要なことや昨年の選挙で注目を集めたポスター掲示場やSNSを活用した選挙運動などの話題についても触れられ、議員経験者ならではの視点で選挙との関わり方や楽しみ方をわかりやすく講演していただきました。



来場者からは「金子さんの選挙の実体験、テレビなどでは語られない裏話、非常に面白かったです。」「金子さんの政治に対する熱意が伝わってくるお話で、私も身も心も熱い気持ちになりました。」「最近のニュースにも触れられていて、とても良かったです。」など好評の声を多数いただきました。非常に興味深いお話ばかりで、選挙との関わり方をあらためて考えさせられる講演でした。

【第二部】若者フォーラム
～届けよう！若者の想い～

第二部では、明治大学文学部特任教授の藤井

剛氏をコーディネーター（進行役）に迎え、若年層に向けて選挙啓発を行っている3つのグループから3名の登壇者と、第一部講師である金子恵美氏を交えて、「届けよう！若者の想い」と題したパネルディスカッションを行いました。冒頭、登壇者3名が所属する若年層啓発グループではどのような活動を行っているのかを紹介し、その後は昨年の選挙でも話題になったSNSでの情報収集や情報リテラシーについて、自身の経験も踏まえながら意見交換を行いました。また、多くの政党の中から投票する政党をどう決めるのか、自分が投じた一票の影響についてどう思うかなどの議題では、金子氏から議員経験者の視点からの意見もあり、活発なディスカッションとなりました。来場者からは「コーディネーターの方の進行がスムーズで、登壇者さんたちがしっかり話をする姿も頼もしかったです。」「若い方のしっかりととした意見に感心しました。」などの感想がありました。



コーディネーター

藤井 剛 氏

（明治大学文学部特任教授）

パネリスト

田中 恵人 氏

（学生団体i vote）

森川 希 氏

（特定非営利活動法人DAKKO）

藤田 星流 氏

（Vote at Chuo!!）

アドバイザー

金子 恵美 氏

（第一部講師）

選挙出前授業・模擬選挙

将来を担う

児童・生徒が

選挙権を得た

とき、積極的

に投票所へ足を

運んでもら

えるよう、選

挙に関する参

加・体験型の

授業を、学校

からの依頼により実施しています。

実際の選挙と同じ素材で作られた投票用紙を使用するなど、ほぼ忠実に再現された中で、投票から開票までの流れを体験できます。



実際に出席授業・模擬選挙を体験した生徒からは「思っていたより簡単で、18歳になったら投票しに行ってみたいと思った。」「選挙に関しての意欲が高まった。将来へつながる第一歩なので、しっかりと取り組めて良かった。」「18歳になる前に貴重な体験ができて、とても楽しかった。」「出席授業を受けて、選挙に行ってみてもいいかもと思えた。」との感想をいただいております。

令和6年度実施（予定）校
第三中学校・第六中学校・茗台中学校・本郷台中学校・音羽中学校・筑波大学附属大塚特別支援学校

るびー



根津 地区
武田 文夫

世界情勢は、何が起きても不思議ではないという状況になっています。人類が生き残るためには、気候変動と戦うことを余儀なくされる時代となりました。

有権者が政治への関心を常日頃から持って、本当に信頼ができる候補者を選んで、棄権しないで投票していただきたいと思います。

政治に対して無関心な人が多いと言われる若年層への啓発、公正な選挙を目指して、更なる投票率の向上に繋がるように努力します。

これからも明るい選挙推進委員として、啓発活動を続けていこうと思っています。



明るい選挙啓発ポスターコンクール審査結果

同コンクールは、「明るい選挙」の推進と若年層への啓発を兼ねて、毎年行っています。
作品は、これから作成するリーフレットなどに活用する予定です。

文京区優秀賞一覧



(本郷台中学校2年)
小森 睦姫さん

東京都入選



(都立工芸高等学校1年)
上野 有菜さん

東京都入選



(都立工芸高等学校1年)
横田 碧さん

東京都入選

(公財) 明るい選挙推進協会会長・
都道府県選挙管理委員会連合会会長賞

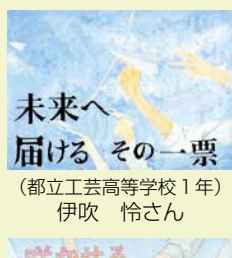


(第八中学校1年)
柴田 彩愛さん

東京都優秀賞

文京区最優秀賞

(公財) 明るい選挙推進協会会長・
都道府県選挙管理委員会連合会会長賞



(都立工芸高等学校1年)
伊吹 怜さん



(都立工芸高等学校1年)
小嶋 詩穂さん



(都立工芸高等学校1年)
菊田 雄史さん



(茗台中学校2年)
山崎 佐和子さん



(第十中学校2年)
渋谷 さおりさん



(窪町小学校2年)
陳 多嘉志さん



(東洋英和女学院小学校1年)
田嶋 凜花さん



(都立工芸高等学校1年)
木田 侑来さん



(貞静学園高等学校1年)
中村 優仁さん



(都立工芸高等学校1年)
宮田 栞さん



(都立工芸高等学校1年)
小久保 輝海さん



(都立工芸高等学校1年)
石田 陽乃さん



(都立工芸高等学校1年)
横田 愛奈さん



(都立工芸高等学校1年)
早坂 広子さん



(都立工芸高等学校1年)
平野 太一さん

文京区入選受賞者 (敬称略)

小学生の部			中学生の部		
学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
窪町小学校	6	林 咲希	第八中学校	1	杉山 未来
窪町小学校	6	丸山 美裕	文林中学校	3	山崎慎那斗
湯島小学校	5	藤川 真白	音羽中学校	2	工藤 花
金富小学校	3	久保田和香	本郷台中学校	1	鈴木 沙和
金富小学校	5	福村 珠月	本郷台中学校	2	金子 真芽
林町小学校	6	松俵 沙歩	本郷台中学校	2	中島のの香
千駄木小学校	5	金久保倫一			
竹早小学校	1	小島瑞莉子			

応募者：区内の小・中・高校生
応募総数：258点
ポスターコンクール協力校(感謝状の贈呈)：
文京区立関口台町小学校、文京区立文林中
学校、東京都立工芸高等学校、私立貞静学
園高等学校
・区の審査：最優秀賞1点、優秀賞：20点、
入選：14点
・東京都と全国(中央)の審査：
東京都優秀賞1点、東京都入選3点(東
京都優秀賞の1点と東京都入選のうち1
点は全国審査で「公益財団法人明るい選
挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員
会連合会会長賞」を受賞)



(都立工芸高等学校1年)
大島 桃乃さん



(都立王子総合高等学校2年)
川端 優奈さん

編集後記



明るい選挙推
進委員として、
令和4年から委
嘱を受け、微力
ではありますが、先輩諸氏を見習
いながら努めさせていただいてお
ります。

この間、種々の選挙の期日前投
票の立会人や投票管理者を経験し
ましたが、いつも心掛けていた事
は晴雨寒暑に係わらず、投票に來
られる方々への感謝の気持ちで
す。やはり主権者である区民(都
民・国民)が、明るく気持ち良く
投票所に足を運んで下さるよう知
恵を絞り出さねばと思います。

近々大きな選挙があるので、初
心を忘れずに頑張ります。
(橘 義久 記)

選挙人名簿登録者数(3月3日現在)

男性 87,446人
女性 99,228人
合計 186,674人

《編集委員》

奥山まゆみ・宇賀治みや子・小守 正平
橘 義久・石川 良宣・椎名 和子
武田 文夫・富所由紀子・安達 良子
(地区順)